

No.	所管課	事務事業名称	概要	今年度特筆すべき事項	進捗状況	今年度における成果及び今後の予定 (左記の「進捗状況」において、「△」もしくは「×」を選択した場合は、その理由や今後の予定を記入してください。また、「○」の場合にも特記事項があれば記入してください。文体は「です・ます調」にしてください。)
1	経営戦略室	政策推進事務	市の大きな方針決定業務として、3か年実施計画の策定、組織定数の決定を行うほか、まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する業務、「オールふじみ野」未来政策会議の実施及び指定管理者選定委員会の事務等を行います。	「オールふじみ野」未来政策会議は、提案型の会議から実践型の会議に移行し実施します。	○	「オールふじみ野」未来政策会議は、市の魅力をPRする手法の検討とともに、市の魅力の情報収集、PR媒体やスケジュール等の検討を行いました。 平成30年度も引き続き、市民メンバー自らが市の魅力を発信するための仕組みづくりを進め、シティプロモーションを実践します。
2	経営戦略室	行政評価推進事業	総合振興計画の確実な推進のため、行政評価を実施し、計画に掲げている成果指標の進捗状況を計ることによって効率的で質の高い行政の実現、成果重視の行政の推進、市民に対する説明責任の履行を果たし、ひいては、市民サービスの質の向上に繋がります。	行政評価システムの見直しにより、公会計システムと連動して財政面の機能を強化し、市民によりわかりやすい行政評価を実施します。	○	
3	経営戦略室	総合振興計画策定事業	現総合振興計画は平成29年度で計画期間が終了することから、平成30年度からの新たな市政運営の総合的な指針となる最上位計画を平成28年度から検討を開始し、平成29年度に策定します。	市民説明会やパブリックコメントを実施し、市民の意見を幅広く伺った上で、基本構想を9月議会定例会に上程し策定します。	○	新たな最上位計画は、基本構想を平成29年9月議会定例会に上程し議決を得て策定しました。本来であれば、本年度中に計画冊子等の印刷を完了する予定でしたが、国において平成31年5月の改元が決定しており、本計画が平成42年度までの13年間にわたる市政運営の指針となる総合的な最上位計画であることから、平成29年度はデータ版の作成にとどめ、新元号が発表され次第、新元号への修正を行った上で計画冊子及び概要版を印刷します。
4	広報広聴課	広報編集・発行事業	市政情報を積極的にかつわかりやすく発信・提供して、市民との情報の共有化を行い、市政に対する理解や協力を得るとともに協働によるまちづくりの推進を図ります。		○	
5	広報広聴課	広聴事業	「市政への提案」「タウンミーティング」「パブリックコメント」「市長と語るふれあい座談会」などの広聴活動を通して、市民の意見や意思を市政に反映させる機会の拡充を図ります。		○	
6	広報広聴課	ホームページ管理運営事業	市全体の行政情報を即時に入手できる媒体として、利用者が使いやすく、情報検索が容易なツールとなるように利便性の向上を図ります。	ホームページのトップページのリニューアル、ウェブアクセシビリティの精度向上、モバイル版の一部更新を行います。	○	ウェブアクセシビリティの精度向上にかかる職員研修は平成29年10月中に実施しました。また、ホームページのトップページのリニューアル、モバイル版の一部更新については、平成30年3月に実施しました。
7	広報広聴課	シティプロモーション事業	市民には市への愛着や市民であることの誇りを育み、市外居住者には市への関心や憧れを醸成し、市への転入や企業進出の推進を図ります。	昨年度に作成した子育てPR冊子等により、子育て世帯の転入促進を図ります。また、ふるさと納税等により、ふじみ野市のPRに努めます。	○	

No.	所管課	事務事業名称	概 要	今年度特筆すべき事項	進捗状況	今年度における成果及び今後の予定
8	財政課	財政管理事務	少子高齢化社会の進展や公共施設の老朽化、合併特例期間の終了など、社会情勢の変化や将来的な課題を見据え、健全な財政運営を図るとともに、財政状況の分かりやすい市民周知を図ります。	平成29年度より日々仕訳（複式簿記）の導入が始まることから、決算時等での財政分析に支障のないよう適切な運用が図られるよう支援します。 財務会計に関連した他のシステムが遅滞なく完了するよう関係各課と連携・調整しながら構築作業を進めます。	△	平成28年度決算の経常収支比率は前年度比2.8ポイントの上昇となりましたが、有利な起債の活用や基金への計画的な積立・活用等により、実質公債費比率や将来負担比率等の数値は良好に推移しています。 平成29年9月補正においても、決算剰余金の各基金への積立を行ったところです。 わかりやすい財政状況の公表については、平成25～27年度決算について「ふじみ野市のお金の使いみち」を作成し、平成29年9月にホームページで公表しました。平成28年度決算については、今年度中に公表する予定でしたが、達成できませんでした。現在、掲載内容の改訂作業を進めており、平成30年4月中に公表します。 新たな公会計制度の導入については、本年度当初より日々仕訳によるシステムが予定どおりスタートしており、現在、財務会計に関連したシステム構築等を進めているところです。
9	情報・統計課	住民情報系システム運用事務	市の基幹業務である住民情報系システムの適正な運用・管理を行います。また、マイナンバーの自治体間の情報連携を進めます。	マイナンバー制度を使って国や自治体がデータをやりとりする情報連携の実施に向けて準備作業を行います。 また、行政サービスのポータルサイトであるマイナポータルについて、活用に向けた検討を進めます。 また、住民情報系システム入替の準備と検討を行います。	○	
10	情報・統計課	内部情報系システム運用事務	市内部の事務処理の根幹業務である内部情報システム(財務、文書管理、人事給与、庁内イントラ)の運用及び管理を行います。	内部情報系システムの財務会計については、本年4月から入替、本稼働となりましたが、それ以外のシステムについては、本年9月の本稼働に向けて準備作業を行います。	○	
11	情報・統計課	ICT管理運営事務	情報システムの全庁的な最適化及び調達・運用管理の適正化を図るため、各情報システムのコーディネート及び各課への助言・指導・支援を行います。 市の情報資産や情報システムをあらゆる脅威から保護し、安全性・正確性を確保・維持します。 職員に対し情報セキュリティ教育やICTスキル向上のため研修を実施します。	セキュリティ強化対策として以下の取り組みを実施します。 ・USB等の情報書き出し、書き込みの原則禁止 ・内部情報系端末への特定個人情報保存の有無監視 ・埼玉県セキュリティクラウドへの参加 ・セキュリティパッチアップデートサービスの選定 ・インターネット分割後の運用検討	○	
12	情報・統計課	統計調査事務	統計調査員の確保及び統計に関する資料(統計ふじみ野)等を作成します。		○	
13	情報・統計課	基幹統計調査事務	法定受託事務として、統計法に基づく基幹統計調査を実施します。	今年度は、以下の調査を実施します。 ・工業統計調査 ・就業構造基本統計調査 ・住宅・土地統計調査調査単位区設定 ・学校基本調査 ・人口統計調査	○	